

もっと深掘り!

Git & GitHub

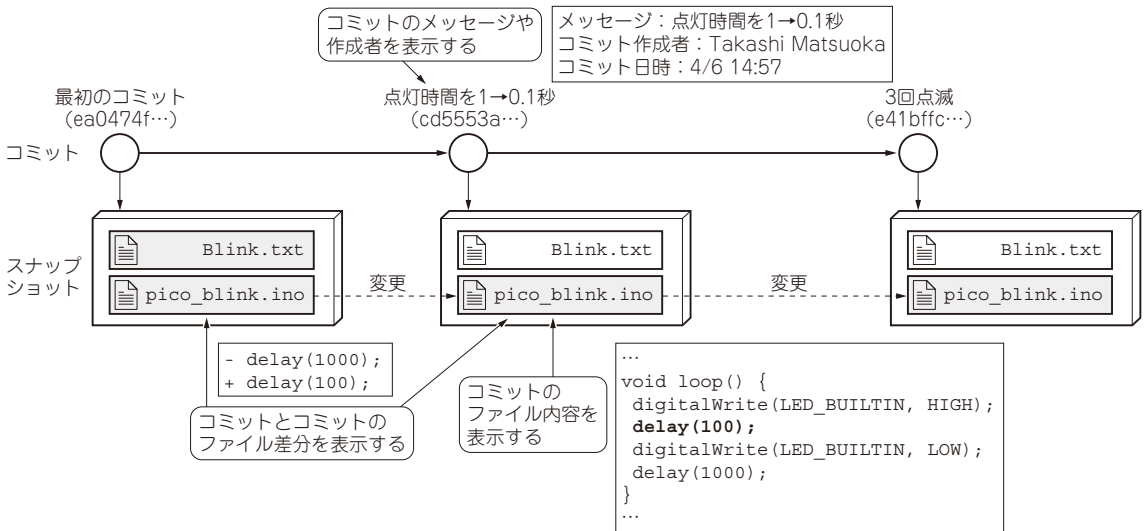


図1 変更履歴の表示
コミット情報とファイル差分, ファイル内容を表示できる

本連載では, Git/GitHubを継続的に安心して使いこなせるようになるための機能やテクニックを解説しています。

今回は, 開発の進捗を記録していくGitの要の1つである変更履歴を深掘りします。変更履歴や進捗ごとの変更内容を表示したり, 履歴を検索したりする機能について解説します。

サンプルの準備

今回は, 簡単な例として2024年7月号別冊付録「Git & GitHubをはじめの本」で作成したpico_blinkを使います。ラズベリー・パイPicoを対象としたArduino IDEのLED点滅プログラムであり, ドキュメント的なテキスト・ファイルのBlink.txtとArduinoソースコードのpico_blink.inoの2つのファイルがGitの管理対象になっています。

別冊付録に沿って作成されていた方は, ぜひお手元のものを利用してください。ただし作成者 (Author)

やコミットIDなどは本記事の記載とは異なるのでご注意ください。

お手元がない場合は, 今回の題材をGitHubに公開していますので, 次のようにgit cloneしてご利用ください。

```
$ git clone https://github.com/interface-git-hub/pico_blink.git
```

変更履歴の表示

プログラムの開発が進んでいくと, コミットがどんどん増えていくことになります。いつ/なにを/どのように変更したのか, その進捗をおおまかにも詳細にも把握したいことが多くあることでしょう。また, それぞれのコミットでの変更内容も具体的に確認したくなります。

このようなときに使えるコマンドであるgit logやgit show, git diffと, それらの便利なオプションを紹介していきます。これらを用いることで,